

# 元気な集落づくり

## モデル事業

### 〜元気な島づくり活動報告〜



愛媛県総務部  
新行政推進局市町振興課

小倉 浩

#### 舞台は魚島地区

私は今、愛媛県が実施する「元気な集落づくりモデル事業」のモデル地区の一つである上島町魚島地区（旧魚島村）において、県と上島町と地域の方々、さらに愛媛大学とも連携して「元気な島づくり」に取り組んでいます。



冬の珍味  
「デビラ」を天日干しに

モデル地区には、魚島と高井神島の二つの集落があります。人口はここ10年間で345人から236人と30%以上減少し、主要産業である漁業に関して、

魚価の低迷や昭和60年には1211tあった生産量が238tまで落ちこむなど、大きな問題を抱えています。そんな魚島地区で地域が主体となることができるのか。今回は、魚島地区での活動報告と私なりに感じたことなどを書かせていただきたいと思います。

#### 元気な集落づくりモデル事業とは

このモデル事業は、急速な人口減少と高齢化により、社会的な共同生活の維持が困難な状況におかれている集落の維持・活性化を図るため、県が独自に実施する「元気な集落づくり支援事業」のメニューの一つとして実施しているものです。

平成21年度は、住民が主体的に行う集

落点検や話し合いに、県職員や外部の専門家が加わり、地域の将来構想やモデルプランを策定し、平成22年度には、プランに基づく取り組みに対して県が補助を行います。

現在、魚島地区の他に久万高原町中津地区（旧柳谷村）・西予市惣川地区（旧野村町）をモデル地区とし、各地区で集落点検やワークショップを行っているところです。

事業としては2年間ですが、各地区ではプランに基づいた活動が継続され、県としても各種助成事業などのアドバイスを行うとともに、モデル地区の取り組みが他の地域へ普及するよう努めることとしています。

#### 活動内容

初めて魚島地区を訪れたのは、昨年の7月。それまで一度も行ったことのない魚島ですが、年も改まった2月の時点で訪問回数は8回になりました。

最初は、地域の方の顔と名前を覚えることから始めて、困り事や希望などの聞き取りを行い、高井神島では手分けして各世帯を戸別訪問するなどして、地域の現状を把握することからスタートしました。

その中で、地域の方から、主要産業である漁業に関するものから、日常生活、

医療・介護、人口減少による担い手不足など、様々な意見を聞き、それらの問題について、自分達で何とかできるものと、外部に協力をお願いするものなどについて話し合いました。

当初は、地域固有の事情や「住民が主体的に行う」という今回の事業の趣旨が十分に理解されず、また、これまでの行政手法がそうであったように「県や町が何かをしてくれる」という感覚からか、こちらが意図するような話し合いを進めることが難しい状況でした。それでも、こういった話し合いの作業を重ねていくうちに、真剣に地域のことを考え、少しずつ前向きに事業に取り組む雰囲気が出て

きてきたように思います。

そして、いよいよ、魚島において「元氣な島づくり実行委員会」が組織され、漁業振興、観光センター再開、移住・賑わい促進、生活環境整備、高井神島サポートの5つの部会を立ち上げる事ができたことは、今回の取り組みの中で一番の成果と考えています。

現在、部会ごとにワークショップを実施しており、今後は、それぞれの部会の中で、より具体的な取り組みについて話し合い、実行していくことを予定しています。

### これからの魚島地区

今回の活動を通じて感じたことは、やはり「まちづくりは、ひとづくり」といったことでした。

話し合いの中では、元氣な島づくりのための取り組みとして、実現できれば素晴らしいものとなる案もいくつか出ました。しかし、行動しなければ絵に描いた餅で終わってしまいます。とにかく、動



魚島でのワークショップの様子

き出すことが重要です。そして、そのためには、他のまちづくりの先進地がそうであるように「核」となる人が必要だと痛感しました。

それが、地域の方であれば申し分ないのでしようが、そうでなければ「集落支援員」や「地域おこし協力隊」などといった「補助人」の制度を活用することも選択肢の一つだと思います。

魚島地区での活動はまだ始まったばかりですが、まちづくりの成果が表れるまでには5年、10年といった時間がかかるのが現実です。これからも、実行委員会を中心とした地域の主体的な活動が息長く続き、その中で学習や交流を通じた「ひとづくり」が実践され、元氣な島づくりを力強く前進させて欲しいと思います。

また、この魚島地区での活動が他の島嶼部のモデルとなり、穏やかな瀬戸内海から大きな波となって、波及していくことを期待しています。

走り出す準備は出来ました。これから魚島地区に御注目ください。



高井神島での現地調査